

# 憲法の基本、軽んじられていないか

## 南野森・九州大学准教授

### AKBの内山さんに講義

九州大学准教授の南野森さんが異色の憲法入門書を出版した。人気アイドルグループ「AKB48」のメンバーで、憲法を暗唱できる内山奈月さん(18)との共著『憲法主義―条文には書かれていない本質』(P日P研究所)。内山さんに行ったマンツーマン講義を1冊にまとめた。

共著の形で入門書

る企画を依頼された。

メンバーで、憲法を暗唱できる内山奈月さん(18)との共著『憲法主義―条文には書かれていない本質』(P日P研究所)。内山さんに行ったマンツーマン講義を1冊にまとめた。

AKB48について詳しくない。まして憲法を暗唱するアイドルの存在を初めて知った。しかし「これまで書いた専門書は読者が限られた。多くの人に憲法を理解してもらうチャンス」と

講義が実現した。

AKB48の「恋愛禁止」というルールは憲法違反か。内山さんにこんな問い掛けもした。「AKB48の偉い人は国家権力ではない」との理由で、違憲ではないという結論を導いた。



力を対象とし、国家権力を縛ることで人権を保障すること。集団的自衛権の行使を可能とする憲法解釈変更にも触れ、「内閣総理大臣の一存で『解釈改憲』ができてしまつたら、憲法の拘束力はなくなってしまう」と説いた。

安倍政権の誕生以降、憲法をめぐる言説は増えたが、誤った情報があふれている現状に憲法学者として不満があった。憲法を改正するのならば最終的に決めるのは国民。政治思想に関係なく、憲法の基本を正確に理解した上で議論が欠かせない。そう考えていた昨夏、内山さんに憲法を教え

考え、依頼を引き受けた。今年2月、東京で2日間の

講義を通じて特に伝えたかったのは、憲法は国家権

が、誤った情報があふれている現状に憲法学者として不満があった。憲法を改正するのならば最終的に決めるのは国民。政治思想に関係なく、憲法の基本を正確に理解した上で議論が欠かせない。そう考えていた昨夏、内山さんに憲法を教え

今年2月、東京で2日間の

講義を通じて特に伝えたかったのは、憲法は国家権

が、誤った情報があふれている現状に憲法学者として不満があった。憲法を改正するのならば最終的に決めるのは国民。政治思想に関係なく、憲法の基本を正確に理解した上で議論が欠かせない。そう考えていた昨夏、内山さんに憲法を教え

今年2月、東京で2日間の

講義を通じて特に伝えたかったのは、憲法は国家権

が、誤った情報があふれている現状に憲法学者として不満があった。憲法を改正するのならば最終的に決めるのは国民。政治思想に関係なく、憲法の基本を正確に理解した上で議論が欠かせない。そう考えていた昨夏、内山さんに憲法を教え

今年2月、東京で2日間の

講義を通じて特に伝えたかったのは、憲法は国家権

が、誤った情報があふれている現状に憲法学者として不満があった。憲法を改正するのならば最終的に決めるのは国民。政治思想に関係なく、憲法の基本を正確に理解した上で議論が欠かせない。そう考えていた昨夏、内山さんに憲法を教え

今年2月、東京で2日間の

講義を通じて特に伝えたかったのは、憲法は国家権

が、誤った情報があふれている現状に憲法学者として不満があった。憲法を改正するのならば最終的に決めるのは国民。政治思想に関係なく、憲法の基本を正確に理解した上で議論が欠かせない。そう考えていた昨夏、内山さんに憲法を教え

今年2月、東京で2日間の

講義を通じて特に伝えたかったのは、憲法は国家権

九州大学の南野森准教授  
岡市在住。(野村大輔)

